

1. ともひかり

種 苗 登 録 第 591 号

登録年月日 昭和59年9月5日

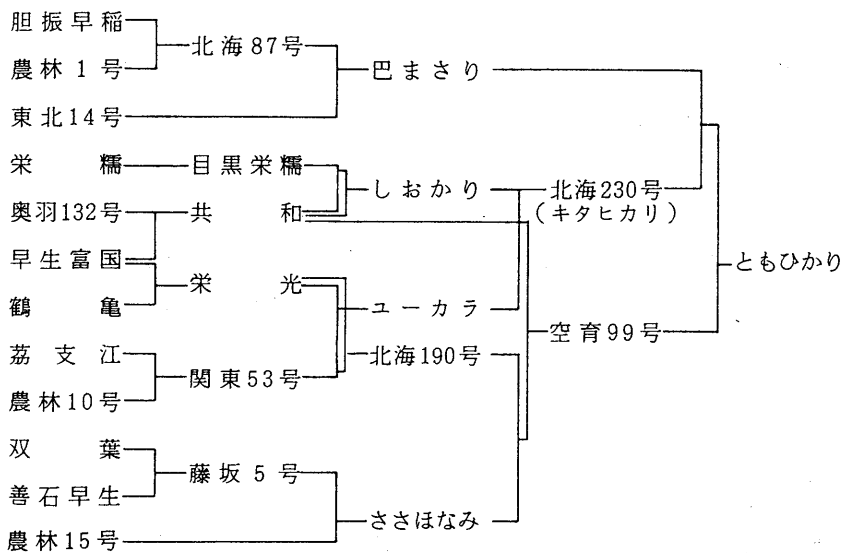
旧系統名 空 育 111 号

育成場所 中央農業試験場

1. 來 歷

「ともひかり」は、昭和49年北海道立中央農業試験場において交配した（「北海230号」（キタヒカリ）
×「巴まさり」）×「空育99号」の雑種後代から育成された。交配の翌年は場でF₁を養成し、F₂および
F₃は、昭和51年鹿児島県で世代促進栽培を行った。昭和52年穂別系統選抜を行い、昭和53年に系統選抜を
行った。昭和54年からは生産力検定予備試験を行うとともに、各種の特性検定試験に供試した。昭和55年
から「空育111号」の系統名を付して関係機関に配布し、その地方適否を検討してきた。昭和58年に北海
道の奨励品種に採用され「ともひかり」と名付けられた。

系 譜 図



2. 特性の概要

稈長・穂長は「イシカリ」並かこれよりやや短い。穂数は「イシカリ」よりやや多いが、「ともゆたか」に比べると少ない。粒着密度は「イシカリ」並の“やや密”で、脱粒性は“難”である。稈先は無芒で、稈色ならびに稈先色は黄白である。玄米の大きさは「キタヒカリ」よりやや小さいが“中”で、粒形はこれに類似し、“中”である。粒色は淡飴色である。割粳、腹白および着色米は「イシカリ」より少ない。

玄米の見かけの品質は「イシカリ」を上回り、「キタヒカリ」並である。

出穂期は「イシカリ」「ともゆたか」より約2日早く、早生の晩である。成熟期は、これらより2～3日早い。登熟日数も、これらより少なく、登熟は比較的早い。いもち病耐病性は、葉いもち、穂いもちとも、“中”程度と判定され、「キタヒカリ」にやや勝る。障害型耐冷性は、ほぼ「イシカリ」「ともゆたか」並の“やや強”に判定される。耐倒伏性は、ほぼ「ともゆたか」「キタヒカリ」並で、「イシカリ」に比べるとやや劣る。収量は、「イシカリ」に比べてやや劣り、「キタヒカリ」にやや勝る。白米のアミロース含量は「イシカリ」「ともゆたか」より低く、アミログラム特性もこれらを上回り、食味は総合的に判断すると「キタヒカリ」並である。

3. 適 地 等

「ともひかり」は、熟期が「イシカリ」「ともゆたか」より早く、早生の晩に属し、玄米品質と食味は、「キタヒカリ」と同等であり、収量は「キタヒカリ」並かこれをやや上回る。したがって、「ともひかり」は道央地帯における「イシカリ」と「ともゆたか」の一部におきかわるものである。

奨励品種採用：北海道（昭和58年～）

4. 栽培上の注意

- (1) 出穂期は早生の晩で「イシカリ」「ともゆたか」より早いですが、生育が遅れやすいので、初期生育の不良な地帯では中苗以上を用いる。
- (2) 分けつ性は、「イシカリ」並かこれよりやや劣るので、基数の早期確保を図るため、植付株数は25株/㎡以上とする。
- (3) 稈質といもち耐病性が「イシカリ」に比べて弱いので、多肥栽培を避け適期防除を行なう。
- (4) 耐冷性は「イシカリ」「ともゆたか」並のやや強であるが、早生種であり絶対的な強さではないので、穂孕期の低温の際には深水灌漑を励行する。

5. 育成者氏名

和田 定（F₅～F₉），江川勇雄（交配～F₇），前田 博（交配～F₇），佐々木忠雄（交配～F₉）菊地治己（F₄～F₉），新井利直（F₅～F₉），本間 昭（F₉），江部康成（交配～F₅），石丸良博（交配～F₄），山崎信弘（交配～F₃），三木直倫（F₂～F₃），岩崎徹夫（交配）

6. 試験成績

(1) 生育調査試験

栽培 様式	品 種 名	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	結実 日数	成 熟 期			倒伏 程度	不稔 (%)	穂い もち	試験年次
					稈長	穂長	穂数				
標肥・グライ土	成 苗	ともひかり	8.5	9.28	54	58	17.6	24.1	△	16.0	昭55~57
		イシカリ	8.7	10.1	55	62	18.5	22.7	△	16.2	
		ともゆたか	8.6	10.1	56	60	17.7	28.6	△	16.3	
		キタヒカリ	8.11	10.4	54	63	17.7	24.7	△	18.4	
	中 苗	ともひかり	8.6	9.29	54	60	17.7	20.4	△	17.7	
		イシカリ	8.8	10.4	57	63	18.1	19.4	△	18.5	
		ともゆたか	8.7	10.3	58	61	17.3	24.1	△	19.5	
多肥・グライ土	成 苗	ともひかり	8.6	9.30	55	60	17.8	27.7	△	17.3	昭54~57
		イシカリ	8.9	10.3	56	65	18.3	26.3	△	18.4	
		ともゆたか	8.8	10.3	56	62	18.0	32.4	△	21.9	
		キタヒカリ	8.12	10.4	54	68	18.1	27.7	△	24.2	

(2) 特性調査成績

品 種 名	稈		芒		稈 色	稈 先 色	粒 着 密度	脱 粒 難 易	玄 米			
	細太	剛柔	多少	長短					粒形	大小	心白	腹白
ともひかり	中	ヤ剛	無	—	黄白	黄白	ヤ密	難	中	中	△	ビ
イシカリ	中	剛	無	—	黄白	黄白	ヤ密	難	ヤ長	ヤ大	ビ	ヤ少
ともゆたか	中~ ヤ細	ヤ剛	稀	短	黄白	黄白	ヤ密	難	中~ ヤ長	ヤ大	ビ	少
キタヒカリ	中	ヤ剛	無	—	黄白	黄白	ヤ密	難	中	中	中	ヤ少

(3) 特性検定試験

区 分 品 種 名	葉 い も ち			穂 い も ち				障 害 型
	53	54	55	53	54	55	56	耐 冷 性
ともひかり	ヤ強	中	ヤ強	中	中	ヤ強	ヤ強	ヤ強
イシカリ	ヤ強	ヤ強	ヤ強	中	ヤ強	ヤ強	ヤ強	ヤ強
ともゆたか	中	ヤ強	中	中	ヤ強	ヤ強	ヤ強	ヤ強
しおか					ヤ強	ヤ強	ヤ強	ヤ強
キタヒカリ	ヤ弱	中	中	弱	中	ヤ弱	中	ヤ強

(4) 収量および品質調査成績

栽培法		品 種 名	収 量 調 査 (Kg/a)				玄米重 比 率	粳 摺 歩 合	玄 米				調査年次
			わら重	粳 重	玄米重	屑米重			ℓ 重	千粒重	等 級	品 質	
標肥・ グライ土	成 苗	ともひかり	47.1	56.5	44.2	2.5	97	77.1	839	21.5	2中上	上中下	昭55～57
		イ シ カ リ	52.1	57.4	45.7	1.9	100	78.2	842	23.5	2 下	上下上	
		ともゆたか	50.6	62.7	49.2	2.5	108	77.7	840	23.2	3 上	上中下	
		キタヒカリ	57.5	57.0	44.7	2.6	98	75.8	843	22.5	2中下	上中下	
	中 苗	ともひかり	58.0	61.6	48.6	1.9	96	78.0	816	21.5	2 上	上中下	
		イ シ カ リ	64.6	63.3	50.7	2.1	100	79.5	821	23.1	3 上	上下上	
		ともゆたか	61.9	64.1	53.8	2.6	106	78.7	823	23.3	3 上	上中下	
		キタヒカリ	65.5	61.0	47.7	2.6	94	78.0	827	21.9	2 下	上中下	
多肥・ グライ土	成 苗	ともひかり	50.1	61.9	48.2	3.7	95	76.3	836	21.4	2中上	上中下	昭55～58
		イ シ カ リ	56.1	64.8	50.6	3.3	100	77.3	839	22.5	3中上	上下上	
		ともゆたか	54.8	66.7	52.1	3.3	103	77.2	839	23.0	3 上	上中下	
		キタヒカリ	62.4	60.0	45.4	4.2	90	74.5	846	22.1	2 中	上中下	